

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年9月6日(2023.9.6)

【公開番号】特開2022-43599(P2022-43599A)

【公開日】令和4年3月16日(2022.3.16)

【年通号数】公開公報(特許)2022-047

【出願番号】特願2020-148953(P2020-148953)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和5年8月29日(2023.8.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、複数の演出設定を切り替え可能な切替手段と、を備える遊技機であって、

前記複数種類の画像のうちの一つは、装飾図柄であり、

前記切替手段は、

前記装飾図柄の変動演出中の演出内容が互いに異なる第1演出モードと第2演出モードとを含む選択肢から1つの演出モードを選択するための第1の選択画面と、

演出効果の発生頻度が互いに異なる第1設定と第2設定を含む選択肢から1つの設定を選択するための第2の選択画面と、

30

を前記表示手段に表示可能であり、

前記第1の選択画面で前記第1演出モードが選択された場合、前記装飾図柄の変動表示が表示された状態で、当たりを報知する第1の演出が実行可能であり、前記第2の選択画面で前記第1設定が選択された場合と、前記第2設定が選択された場合とで、前記第1演出モードにおいて前記当たりを報知するタイミングが異なっており、

前記第1の選択画面で前記第2演出モードが選択された場合であっても、前記第2の選択画面で前記第1設定と前記第2設定のいずれの選択肢も選択可能であり、前記第2の選択画面で前記第1設定が選択された場合と、前記第2設定が選択された場合とで、前記第2演出モードにおいて演出効果の発生頻度が変化する、

ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

[適用例1]

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、複数の演出設定を切り替え可能な切替手段と、を備える遊技機であって、

前記複数種類の画像のうちの一つは、装飾図柄であり、

50

前記切替手段は、

前記装飾図柄の変動演出中の演出内容が互いに異なる第1演出モードと第2演出モードとを含む選択肢から1つの演出モードを選択するための第1の選択画面と、

演出効果の発生頻度が互いに異なる第1設定と第2設定を含む選択肢から1つの設定を選択するための第2の選択画面と、

を前記表示手段に表示可能であり、

前記第1の選択画面で前記第1演出モードが選択された場合、前記装飾図柄の変動表示が表示された状態で、当たりを報知する第1の演出が実行可能であり、前記第2の選択画面で前記第1設定が選択された場合と、前記第2設定が選択された場合とで、前記第1演出モードにおいて前記当たりを報知するタイミングが異なっており、

前記第1の選択画面で前記第2演出モードが選択された場合であっても、前記第2の選択画面で前記第1設定と前記第2設定のいずれの選択肢も選択可能であり、前記第2の選択画面で前記第1設定が選択された場合と、前記第2設定が選択された場合とで、前記第2演出モードにおいて演出効果の発生頻度が変化する、

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50